

(提案様式 1)

平成 24 年 1 月 14 日

提 案 書

申請団体名 N P O 法人 南山匠の会
代表会社名 株式会社 丸惣建設
代表者名 星 聖 司
代表者住所 南会津郡南会津町田島字宮本東 47-1
電話 : 0241-62-0513
F A X : 0241-64-5370

主な活動地域（複数ある場合は優先を付けて①,②…,⑧と表示してください）

※会社の現住所ではなく、住宅供給活動を行う地域としてください

3 喜多方

県北

相双

2 会津若松

県中

1 南会津

4 県南

いわき

団体内の総会社数 (19 社)

総業種数 (16 種)

	代表設計事務所	代表工務店	林業・木材関係事業者
会社名	丸惣建設一級建築士事務所	(株) 大橋工務店	(有) 日光木材
住所	南会津町田島字会 下甲 3274	南会津町永田字西俣 110	南会津町中荒井字 堺面 1806-22
電話番号	0241-62-0560	0241-62-1000	0241-62-1086
代表者名	星 聖 司	大橋祐一	大嶋仁
設計事務所登録番号／ 建設業登録番号／ 木材業者登録番号	16 (010) 0217	特-21 第 20085 号	61031

(提案様式2-1)

連携団体内会社一覧

設計事務所 <u>3</u> 社 ※提案様式2-2に記載した数を含む				
No.	会社名	本社所在市町村	代表者名	主な分野
1	田浦一級建築士事務所	南会津町	田浦 英典	構造
2	大橋工務店設計部	南会津町	大橋 祐一	
3				
4				

施工 <u>17</u> 社 ※提案様式2-2に記載した数を含む				
No.	会社名	本社所在市町村	代表者名	職種
1	(株) 鈴木建設	南会津町	鈴木幸ノ助	建築大工
2	野中建築	南会津町	野中 新三	建築大工
3	星美工	南会津町	星 慶一	建築大工
4	(有) 稲瀬工務店	南会津町	稻瀬 満	建築大工
5	(株) 丸惣建設	南会津町	星 聖司	建築大工

林業・製材業 <u>2</u> 社 ※提案様式2-2に記載した数を含む				
No.	会社名	本社所在市町村	代表者名	業種
1				
2				
3				

資材メーカー <u>1</u> 社 ※提案様式2-2に記載した数を含む				
No.	会社名	本社所在市町村	代表者名	主な取扱
1	(株) 田浦	南会津町	田浦 英典	建材一般
2				
3				
4				

宅建業 <u>1</u> 社 ※提案様式2-2に記載した数を含む				
No.	会社名	本社所在市町村	代表者名	備考
1	(株) 田浦	南会津町	田浦 英典	
2				
3				
4				

(提案様式 2-2)

その他 <u>11 社</u> ※提案様式 2-1 に記載した数を除く				
No.	会社名	本社所在市町村	代表者名	業種
1	(有) 保科管工業	南会津町	保科道雄	管工
2	(有) 赤井板金工業所	南会津町	赤井一登	板金
3	(有) 神田塗装店	南会津町	神田茂雄	塗装
4	インテリア アクツ	南会津町	阿久津善幸	内装
5	(株) 阿久津電気工事	南会津町	阿久津智	電気
6	大竹康男	南会津町	大竹康男	司法書士
7	会津信用金庫田島支店	南会津町	佐藤和也	金融
8	佐藤和也	南会津町	佐藤和也	ファインシャルフランナー
9	南会津町商工会	南会津町	渡部文一	商工
10	南会津町	南会津町	大宅宗吉	行政
11	会津保険サービス	南会津町	渡部憲一	保険
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

※提案様式 2-1 に記載できない会社を記入してください。

今後、連携を検討している業種及び会社数

業種	会社数	業種	会社数
建築大工	12		
林業・製材	2		
管工	1		
電気	1		
建具	2		
設計	1		

(提案様式3)

団体の活動内容（実績）

団体の過去3年間における活動内容 【 住宅には『木造公営住宅』含む 】

1. 年間住宅設計棟数（団体内の設計事務所合計の3年間平均）

8	棟	うち、設計性能評価取得	0	棟
		うち、長期優良住宅の認定	0	棟

2. 年間住宅新築施工棟数（団体内の工務店等合計の3年間平均）

16	棟	うち、建設性能評価取得	0	棟
----	---	-------------	---	---

3. 年間住宅増改築施工棟数（団体内の工務店等合計の3年間平均）

39	棟
----	---

4. 年間土地販売件数（団体内の宅建業等合計の3年間平均）

1	件
---	---

5. 県産材・地域材の活用実績（○をつけてください）

- a. 材料の半分以上は県産材・地域材を活用 b. 建て主の要望に合わせて対応
c. 材料があれば県産材・地域材を活用 d. 県産材・地域材は活用したことはない

6. 再生可能エネルギーの導入（○をつけてください）

- a. ほぼ100%導入している b. 建て主の要望に合わせて対応
c. 利用したことはない

7. 景観、地域特性への配慮（項目ごとに○をつけてください）

- a. ほぼ100%配慮している b. 建て主の要望に合わせて対応
c. 配慮したことはない

8. 各種手続き等代行（項目ごとに○をつけてください）

- | | | | | |
|--|--|--|--|-----------------|
| ①登記 | ②減税 | ③融資 | ④保険 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> a. | a. | a. | a. | 代行（協力）を常にしている |
| b. | <input checked="" type="checkbox"/> b. | <input checked="" type="checkbox"/> b. | <input checked="" type="checkbox"/> b. | 建て主より依頼があればしている |
| c. | c. | c. | c. | 行っていない |

9. 施工した住宅の維持管理（○をつけてください）

- a. 期間を定めて点検 b. だいたいの期間が過ぎたら点検
c. 建て主の依頼に合わせ点検 d. 点検業務は行わない

10. 住宅情報履歴の作成（○をつけてください）

- a. 新築だけでなく、増改築時も作成 b. 新築時のみ作成
 c. 要望があれば作成 d. 作成したことがない

11. その他、実績のPR（カッコ内を参考にし、削除して記載してください。）

「町有林等地場材の購入実績がある」「被災者及び一般の住宅相談を随時実施中」「NPO法人である」「モデルハウスを公開している」「仮設住宅建設に参加」「若手（職人）育成を継続中」「伝統工法による住まいづくりの普及に努めている」「各建築団体の事務局として活動している」「地域の行政と連携して活動している」

※「基本方針例（別紙 II）」を参考にしてください。

1. 連携体制の規模、多様性

（基本方針）

連携団体の広がり

（具体的手法）

- ① NPO法人南山匠の会が母体となる。
- ② 住宅建設に関わるすべての業務に対応するため協力会社及び地元の専門業者との連携強化を図る。
- ③ 地元の行政や商工団体とも連携し、広範囲で連携体制を構築する。

2. 事業の実現性（供給計画 3カ年程度）

（基本方針）

長期にわたり実現可能な連携体制

（具体的手法）

- ① NPO法人南山匠の会は、地域における住宅供給を行う団体としてすでに活動し今後も継続していく。
- ② 会員各社には今まで行ってきた住宅建設やそのアフターメンテナンスの実績がある。
- ③ 供給計画は地場材の流通状況にもよるが、提案する建物規模から50棟／年以上は可能である。

3. 復興住宅コンセプト（維持管理、プラン、環境対応、コスト、地域性等）

(基本方針)

地域誘導型のコンセプト

(具体的手法)

- ① 小規模家族 特に高齢者世帯を中心に地域へ誘導する提案である。
- ② 復興住宅のコンセプトはもちろんのこと、南山匠の会の地域型健康住宅を目指した住まいづくりである。
- ③ 坪数を少なくすることで工事費を低く抑えている。

4. 品質、性能確保

(基本方針)

地域に合ったよりよい住まいづくりのために

(具体的手法)

- ① 建主と業者との関係で地域に残る独自の人間関係が長期の保証となる。（掛かり付けの医者と患者の関係みたいに！）

5. 県産材・地域材の活用

(基本方針)

地域の素材（木材等）を活用する

(具体的手法)

- ① 地域の素材を住まいづくりに取り入れ活用を図る。
- ② 地場産材の安定的な供給のため行政や山師と連携を図る。
- ③ 素材を多方面から利用する。

6. 各種手続き代行

(基本方針)

すべての手続きを支援する体制づくり

(具体的手法)

- ① 住宅建設に絡む情報の提供や手続きの代行などを地元の専門家と連携して支援する。

7. ふくしま（地域）らしさの取り入れ

(基本方針)

地域の文化や伝統を大事に

(具体的手法)

- ① 地域に伝わる伝統技術と歴史から学ぶ伝統工法を駆使し、職人の目を通した家づくりとする。
- ② 地域の自然素材をふんだんに取り入れた健康住宅とする。

8. 地域における先導性（活動）

(基本方針)

地域における住まいづくりの情報発信拠点

(具体的手法)

- ① モデルハウスを利用し、住まいづくりの情報発信を行う。
- ② 地場材を使用した地域型健康住宅（モデルハウス）の見学会や木材の魅力を伝えるイベントを開催する。

9. 原子力事故及び風評被害対応

(基本方針)

現況の定期的公表

(具体的手法)

- ① 行政と連携し現況の定期的な公表を行う。
- ② 風評被害を最小限に抑えるため、関係機関と情報を共有する。

10. 省エネルギー、再生可能エネルギーの活用

(基本方針)

再生可能エネルギーの活用

(具体的手法)

- ① 木質バイオマスを利用した基本暖房や給湯を行う。
- ② 一部太陽光発電を利用する。（共同機械室の照明など）
- ③ LEDを主とした照明器具を設置する。

『ふくしまの家』復興住宅供給システムプロポーザル 提案書

NPO法人 南山匠の会

◆ 提案コンセプト

南会津に住む私達は、やむを得ず住みなれた地を離れ南会津で生活することを 検討されている方々に、南会津で共に生き・支えあって暮らしていくために必要な人と人が協働する『となり組み』をつくり、地域の支援を受けながら不慣れな気候風土に早くとけこんで生活していくための住まいづくりを提案し、4つのつながりをもとに応援していきます。

住まいづくりの4つのつながり

1. 地域の人とのつながり . . . 地元の業者がすべてを応援します。
2. 地域をつくるつながり . . . 地域の素材（木材）を活用します。
3. 共に生きるためのつながり . . . となり組みを主に地域で支えあい支援します。
4. 地域エネルギーを利用するつながり . . . 木質バイオマスを利用し、木の循環型ネットワークづくりに関わります。

※ となり組みは、南会津に越してくる人たちで構成し、地域の生活に慣れるまで地元の人の支援を受ける母体となります。特に冬場における除雪をはじめ基本暖房や給湯を共同管理することで凍結などを防止し、個々の維持管理の不安を減らすことが出来ます。

◆ 建物概要

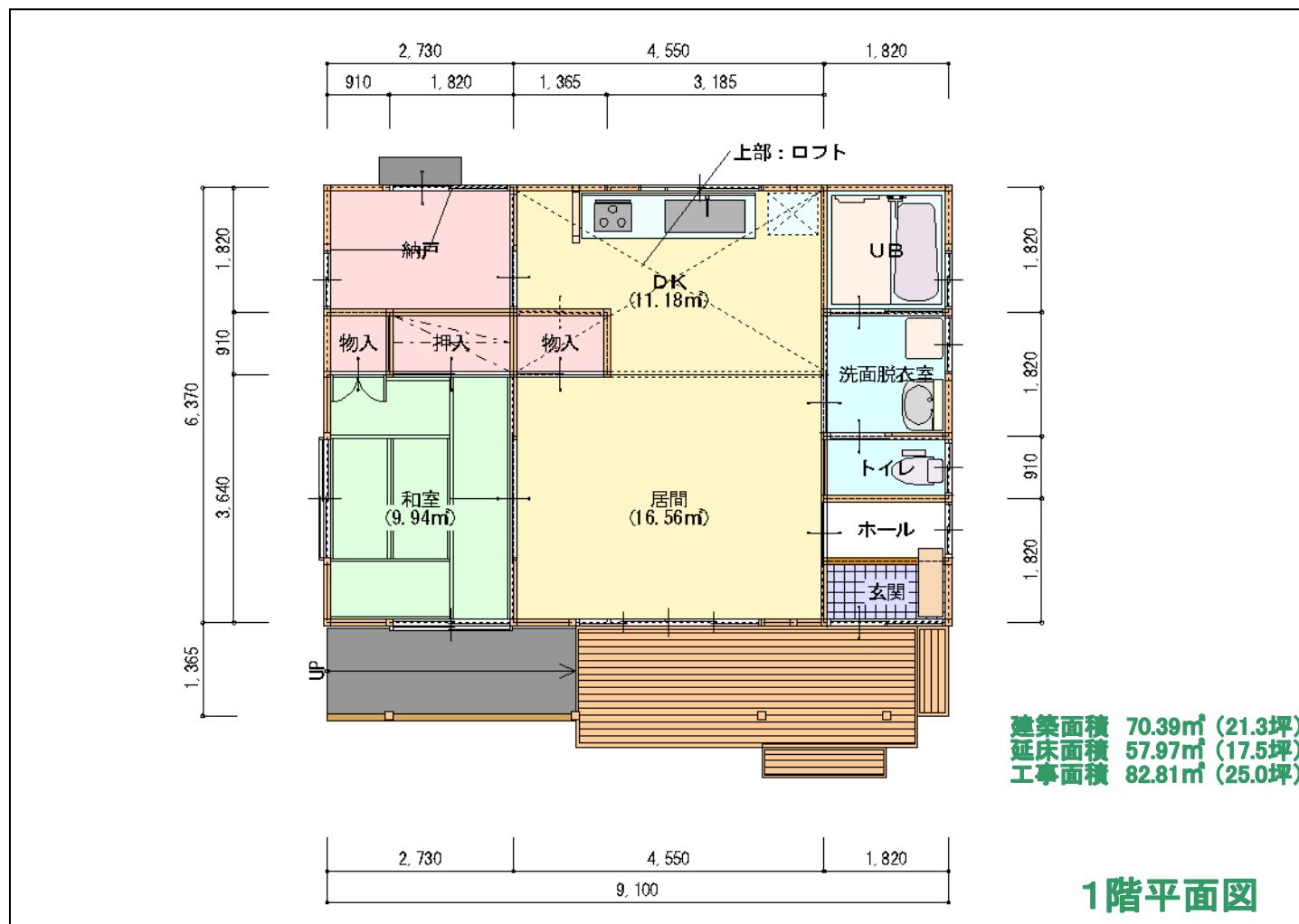
構造	木造軸組工法 平屋建て（一部ロフト付き）
基礎	コンクリートブロック基礎
屋根	長尺カラー鉄板厚0.35 横葺き
外壁	杉羽目板厚12 鎧張下見押縁押さえ 外部用珪藻土塗り
外部開口部	断熱アルミサッシ（ペアガラス）
断熱材	屋根部分：発砲プラスチック系断熱材厚60+遮熱シート 外壁部：杉板厚30+遮熱シート
附帯設備	床部：発砲プラスチック系断熱材厚40 屋内電気設備 屋内機械設備 屋内暖房用放熱設備
附属建屋	共同機械室（2K×2K 3世帯用） 配管ピット 薪ボイラー 貯湯タンク（500L） 給湯・暖房用配管 小型太陽光発電装置 ※ 附属建屋はとなり組み共同の機械室となります。
内装	床 杉板厚21 天然ワックス仕上げ 壁 ケイソウ土入り塗り壁仕上げ 天井 杉羽目板厚12 ※ 居間の仕上げとなります。（体に優しい健康素材を使用します）

◆ 工事概算

建築工事（建物本体のみ）	一式	8,300,000
電気設備工事	一式	300,000
給排水衛生設備工事	一式	400,000
附属建屋・給湯暖房設備工事	一式	1,400,000
工事費合計		10,400,000
税込み工事金額（消費税）		10,920,000 (520,000)



外観パース



◆ 団体概要

NPO法人 南山匠の会は、地域にあった住宅・景観づくりを目的に平成19年に設立された法人で、地場産材の南山杉を使い金物を極力使わない伝統工法を駆使したモデルハウス『南山杉の家』を建設、地域型の健康住宅として公開しています。また、地域における建築関係（特に住宅）の情報発信基地として活動し、地域の住環境の向上に努めています。 本団体は、南山匠の会会員のほか法人の趣旨に賛同する協力会員および連携に賛同する個人・会社・団体で構成しています。